

2 健康を支える社会環境の質の向上

健康を支える社会環境の質の向上を図るため（1）から（3）について目標項目を設定し、取り組んでいきます。

（1）社会参加や地域の人々とのつながりの強化促進

社会や地域とのつながりを持つことは、健康に良い影響を及ぼすことが明らかになっています。一方、コロナ禍においては、高齢者の自粛生活の長期化により、フレイル化が進んだという指摘もあります。

このため、就労、就学、ボランティア等の居場所づくりや様々な社会活動への参加など緩やかな関係性も含んだ人々のつながりの強化を促進します。

（2）自然に健康的な行動を取ることができる環境づくり

誰一人取り残さない健康づくりを推進するには、自ら健康づくりに積極的に取り組む者だけでなく、健康に関心の薄い者を含む幅広い者へアプローチすることが重要です。

このため、県民一人ひとりが無理なく自然に健康的な行動を取ることができる環境づくりに取り組みます。

（3）多様な主体による健康づくりに誰もがアクセスできる基盤整備

健康づくりは様々な視点から行うことが可能であり、健康経営やスマートミール（健康づくりに役立つ栄養バランスのとれた食事）等のように、近年、企業や民間団体等多様な主体による取組が進められており、これらを更に推進していく必要があります。

このため、自治体や企業、民間団体などの多様な主体による健康づくりが拡大し、誰もがアクセスできるよう基盤整備に取り組みます。あわせて科学的根拠に基づく情報を入手・活用できる基盤整備に取り組むとともに工夫した周知啓発に取り組みます。

目標項目	指標	ベースライン	目標値		目標値の考え方	出典			
			前期(R10)	後期(R14)					
社会参加や地域の強化促進 つながりの人々との	地域の人々とのつながりが強いと思う者の増加(再掲)	地域の人々とのつながりが強いと思う者の割合	新規調査	増加	増加	現状値から増加させる	国民/県民健康・栄養調査		
	社会活動を行っている者の増加(再掲)	いずれかの社会活動(就労・就学を含む)を行っている者の割合	新規調査	増加	増加				
	共食している者の増加(再掲)	共食している者の割合	新規調査	増加	増加				
	メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業所の増加(再掲)	メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業所の割合	58.1%(R3)	70%	80%	健康日本21(第三次)の目標値	労働安全衛生調査(実態調査)及び特別集計		
	ゲートキーパー数及びこころのサポーター数の増加(再掲)	県実施の「ゲートキーパー」及び国実施の「こころのサポーター」養成研修受講者数	386人(R4)	増加	増加	現状値から増加させる	地域保健課調べ		
自然に健康的な行動を取りながら環境づくり	住民の健康増進の推進	健康増進計画を策定している市町村の割合	92.7%(R4) (38市町村)	100%	100%	現状値から増加させる	健康長寿課調べ		
	食環境整備の推進(再掲)	食育推進計画を策定・実施している市町村の割合	53.7%(R3) (22市町村)	100%	100%	第4次食育推進計画(令和5~8年度)の目標値			
	歩いて暮らせる環境づくり(再掲)	歩いて行ける身近な都市公園(街区公園)箇所数(人口集中地区における街区公園の新規供用箇所数)	-	各年度3か所(R6まで)	増加 ^{※12}	新・沖縄21世紀ビジョン実施計画(前期)の目標値	都市公園等整備現況調査		
	科学的根拠に基づいたがん検診の実施(再掲)	「事業評価のためのチェックリスト(市区町村用)」集団検診全項目実施率	胃がんX線	62.4%(R3)	81.8%	評価時点で全国平均を上回る	現状値から増加させる	沖縄県がん対策推進計画の目標値	全国がん検診実施状況データブック
			大腸がん	62.0%(R3)	81.4%				
			肺がん	62.2%(R3)	81.5%				
			乳がん	61.8%(R3)	82.0%				
			子宮頸がん	62.2%(R3)	81.7%				
	望まない受動喫煙の機会を有する者の減少(再掲)	望まない受動喫煙の機会を有する者の割合(職場、飲食店、家庭)	職場	20.5%(R3)	15%	10%	現状値から減少させる	県民健康・栄養調査	
			飲食店	父親	33.6%(R4)	30%			20%
母親				5.8%(R4)	4%	2%			
健康づくりに誰もがアクセスできる基盤整備	チャーガンジューおきなわ応援団登録数の増加	チャーガンジューおきなわ応援団登録数	124団体(R4)	増加	増加	現状値から増加させる	健康長寿課調べ		
	健康経営に取り組む企業の増加	うちなー健康経営宣言事業所数	1,394事業所(R5.3)	5,000事業所(R9)	増加 ^{※13}		5者協定調べ		
	利用者に応じた食事提供をしている特定給食施設の増加	栄養士・管理栄養士を配置している施設(病院・介護老人保健施設、介護医療院を除く)の割合	57.4%(R3)	70%	75%	健康日本21(第三次)の目標値	衛生行政報告例		
	各事業場において必要な保健サービスを提供している事業場の増加	必要な保健サービスを提供している事業場の割合	新規調査	80%(R9)	増加	沖縄労働局第14次労働災害防止計画の目標値	沖縄県労働条件実態調査		
	フッ化物洗口を実施している施設の増加(再掲)	フッ化物洗口を実施している施設数(保育所、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校)	205か所(R3)	235か所	250か所				
	成人対象の歯科検診を実施する市町村の増加(再掲)	歯周疾患検診等成人対象の歯科検診を実施している市町村の割合	56.1%(R3) (23市町村)	95%	100%	現状値から増加させる	健康長寿課調べ		
	骨粗鬆症検診を実施する市町村の増加	骨粗鬆症検診を実施している市町村の割合	24.4%(R4) (10市町村)	70%	100%				

※12 新・沖縄21世紀ビジョン実施計画にあわせて中間評価時に再設定
 ※13 関連部署の目標値を参考に、中間評価時に後期目標を設定。

チャーガンジューおきなわ応援団

県民の健康づくりを支援する団体(健康づくりのパートナー)の集まりです。是非登録して、チャーガンジューおきなわ応援団になりましょう!

「チャーガンジューおきなわ応援団」

「食deがんじゅう応援団」で検索



食deがんじゅう 応援店

県民が「食」を通じて自然に健康になれる環境を一緒に作りませんか。



「食deがんじゅう応援店」にご登録いただく3つのメリット

- メリット1 健康に配慮したメニューを提供しているお店として県民にPRできます!
- メリット2 県民の健康づくりに貢献できます!
- メリット3 お店の情報を沖縄県のホームページやイベントなどでご紹介させていただきます!